

宮崎県立美術館は、現在約4,200点の作品を収蔵しています。これらは、次の3つの収集方針に基づいて収集されています。

1. 郷土出身作家及び本県にゆかりのある作品、2. わが国の美術の流れを展望するにふさわしい作品、3. 海外のすぐれた作品  
ここでは、当館のコレクションを代表する国内外の名品を展示しています。今回は、共に南仏サン・トロペに強い印象を受けて描かれたピエール・ボナールとポール・シニャックの作品、円と四角形で構成されるオノサト・トシノブの幾何学的な抽象画などを紹介しています。

また、フランス・パリに渡った日本人画家たちの作品を特集展示します。美術史に名を残す作家たちの名品の数々をご堪能ください。

## ■展示作品リスト

No.	作家名	生没年	作品名	制作年	大きさ(cm)	技法
1	パブロ・ピカソ	1881～1973	母の化粧	1905	23.5×17.8	エッチング
2	ジャン・コクトー	1889～1963	アルチュール・ランボー	1959頃	26.0×15.8	リトグラフ
3	サルヴァドール・ダリ	1904～1989	かたつむりと化したフロイト	1974	40.1×30.3	ドライ・ポイント
4	ジョアン・ミロ	1893～1983	ムルロー工房百年祭記念リトグラフ	1953	50.7×66.0	リトグラフ
5	アンリ・マティス	1869～1954	ハート	1947	37.8×61.1	ポショワール
6	アンリ・マティス	1869～1954	運命	1947	41.3×63.1	ポショワール
7	ピエール・ボナール	1867～1947	葡萄を持つ女	1911-12	73.7×61.6	油彩
8	ポール・シニャック	1863～1935	サン・トロペの松林	1892	64.6×80.5	油彩
9	泉 茂	1922～1995	サイコロと女	1954 (昭和29)	90.9×116.7	油彩
10	オノサト・トシノブ	1912～1986	B・3	1960 (昭和35)	96.8×130.0	油彩
11	吉原 英雄	1931～2007	空の標識	1955 (昭和30)	73.0×91.5	油彩
12	長谷川 潔	1891～1980	飼い馴らされた小鳥 (西洋将棋など)	1962 (昭和37)	36.0×26.6	メゾティント
13	浜口 陽三	1909～2000	パリの屋根	1956 (昭和31)	14.5×19.4	メゾティント
14	海老原 喜之助	1904～1970	樵夫	1929 (昭和4)	64.7×80.5	油彩
15	藤田 嗣治	1886～1968	眠る女	1930 (昭和5)	26.3×34.1	エッチング
16	菅井 汲	1919～1996	室内	1953 (昭和28)	33.2×46.2	油彩
17	野見山 暁治	1920～2023	像	1960 (昭和35)	100.0×65.3	油彩